

第2期宇治市観光振興計画

新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり

前期アクションプラン
総括資料（案）

1. 観光コンテンツの新たな発見

I-(1)自然環境を活かした観光の推進

①天ヶ瀬ダム周辺の周遊観光の推進【重点項目】

市街地から徒歩圏内の天ヶ瀬ダムや旧志津川発電所、旧ガーデンズ天ヶ瀬跡地、天ヶ瀬森林公園等の施設との連携を図り、宇治川周辺の景観と合わせて「宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画」を踏まえた新たな観光資源としての活用を進めるとともに、地域全体の周遊性を高める取組を推進します。

取組事例等

●「宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり」計画の変更申請

【概要】 宇治川を軸とする豊かな自然と重層的な歴史を活かしたにぎわいづくりと安全・安心なまちづくりを目指し、「かわ」と「まち」の周遊性を推進し、多様な観光資源を組み合わせることで、戦略的な観光施策を展開する。

【経過】 平成31年 1月23日 当初計画申請
平成31年 3月 8日 当初計画登録
令和 5年 6月 5日 変更計画の申請
令和 5年 8月10日 変更計画の登録

●淀川舟運活性化協議会への参加

淀川舟運の更なる活性化に向けた取組を関係者が協議・連携して推進する。
令和4年3月に発足。事務局は近畿地方整備局淀川河川事務所。

・令和5年6月 9日(金) R5第1回担当者会議
・令和5年8月10日(木) R5第2回担当者会議

●淀川舟運整備推進協議会への参加

淀川舟運の活性化を通じた地域の発展に寄与することを目的とし、淀川舟運の活用に関する研究や情報交換を行う。平成12年発足。大阪府及び京都府の淀川沿川の市町で構成。

・令和5年7月13日(木) 幹事会
・令和5年7月25日(火) 第1回勉強会
・令和5年8月 4日(金) 総会・要望書提出

●インフラツーリズムモデル地区成果発表会への参加

【概要】 インフラツーリズムモデル地区成果発表会の聴講や先進事例の視察に参加
【開催日】 令和5年5月19日(金)、20日(土)

今後の方向性

引き続き、国や府等と連携し、宇治川を軸とする豊かな自然と重層的な歴史を活かしたにぎわいづくりと安全・安心なまちづくりを目指す。

1-(1) 自然環境を活かした観光の推進

② 水辺のにぎわいづくりの推進

淀川沿川自治体との連携を深め、沿川地域の魅力発信や水上アクティビティ等を活用した水辺のにぎわいづくりを進めます。

取組事例等

- 宇治川の自然を満喫するウォーターアクティビティ体験

【概要】 宇治川でラフティングやSUPを体験

【実施期間】 令和5年4月30日～10月1日(期間中の土・日・祝開催)

【実施主体】 (主催) 株式会社宇治まちづくり創生ネットワーク
(協力) 宇治市、宇治市観光協会、宇治商工会議所
お茶の京都DMO、京阪ホールディングス(株)



- 淀川舟運活性化協議会への参加 【再掲】 1-(1)①

- 淀川舟運整備推進協議会への参加 【再掲】 1-(1)①

今後の方向性

淀川沿川自治体、国、府と連携を深め、水辺のにぎわいづくりを目指した取組みを推進する。

I-(1) 自然環境を活かした観光の推進

③アウトドアツーリズムの推進

宇治市総合野外活動センター(アクトパル宇治)や山城総合運動公園(太陽が丘)等の野外活動施設を活かしたアウトドアツーリズムを推進します。

取組事例等

●興聖寺DAYCAMP

【概要】 「子育てにやさしいまち実現プロジェクト」の一環である、「親子で宇治文化の魅力発見事業」のモニターツアー。親子で参加するイベントで、薪割りや火おこしなどのお勤め体験や、京都やましろ産の食材を使用した昼食をお楽しみいただく。

【開催日時】 令和5年7月29日(土)、30日(日)
令和5年8月19日(土)、20日(日)
各日10時～15時

【開催場所】 興聖寺

【参加費】 大人3,000円、小・中学生1,500円

【募集定員】 小学生以上の子供を含む親子(定員20名程度)

【参加条件】 ・宇治市、宇治市観光協会SNSでの写真掲載及び情報発信を承諾いただける方
・体験の様子や体験談をSNSで発信していただける方

【実施主体】 (主催) 宇治市、興聖寺
(企画・協力) 宇治市観光協会、京阪ホールディングス(株)

【参加者数】 7月29日(土) 応募がなかったため中止
7月30日(日) 小・中学生10人、大人9人



チラシ



当日の様子

今後の方向性

野外活動施設を活用し、宇治にある豊かな自然とその四季を感じていただけるような取組を推進する。

1-(2)伝統的文化を活かしたコンテンツづくり

①放ち鵜飼の伝承・推進

宇治でしか行われていない放ち鵜飼を新たな観光資源として伝承・推進します。

取組事例等

●「放ち鵜飼」見学ツアーの開催

【概要】 鵜匠による放ち鵜飼の講演、放ち鵜飼の見学、昼食がセットとなったツアー。

【開催日】 令和5年6月3日(土) 昼食:福寿園宇治茶工房
料金:6,500円/人(税別)
令和5年6月4日(日) 昼食:とにまる茶づな本店
料金:6,500円/人(税別)
令和5年6月11日(日) 昼食:黄檗山萬福寺
料金:12,000円/人(税別)
令和5年6月17日(土) 昼食:和夢茶Café
料金:6,500円/人(税別)

【実施主体】 (主催) 宇治市観光協会



●第25回全国鵜飼サミット宇治大会の開催

【概要】 全国の鵜飼関係者が一堂に会し、鵜飼に関する伝統文化の保存・継承及び観光振興などについて意見交換を行う。2年に1回開催し、令和5年度は宇治市で開催。

【開催日】 令和5年10月19日(木)、20日(金)

【実施内容】 令和4年9月12日(月) 第1回準備委員会
令和5年3月30日(木) 第2回準備委員会
令和5年6月2日(金) 第1回実行委員会

【実施主体】 (主催) 第25回全国鵜飼サミット宇治大会実行委員会



今後の方向性

現在は宇治市でしか行われていない「放ち鵜飼」を伝承・推進するとともに、「うみうのウツティー」を活かした情報発信を行う。

1-(2)伝統的文化を活かしたコンテンツづくり

②大河ドラマと連携した取組の推進【重点項目】

大河ドラマ「光る君へ」で注目の集まる紫式部や源氏物語の魅力を、ゆかりのある地域とも連携しながら効果的に発信します。

取組事例等

●紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクトチームの立ち上げ

令和6年1月からNHK大河ドラマにおいて、紫式部を主人公とした「光る君へ」の放映が決定されたことを受け、源氏物語・歴史・文化など、当時に関連する宇治市の魅力を市内外に発信し、まちを活性化するまたとない機会ととらえ、部局を超えて組織横断的に市の魅力発信を推進する。

【発 足】令和4年11月1日

【構成員】

チームリーダー	産業観光部副部長
事務局	産業観光部観光振興課長
構成員	市長公室秘書広報課長
	産業観光部文化スポーツ課長
	都市整備部公園緑地課長
	都市整備部歴史まちづくり推進課長
	教育部生涯学習課長
	教育部博物館管理課長

※プロジェクトチームの取組内容等は、別紙「紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト 取組内容」参照

今後の方向性

まちを活性化する機会を逃すことなく、宇治にしかない魅力を市内外へ発信することで、大河ドラマの放送中だけでなく、放送終了後も継続して観光客に来ていただけるような取組を推進する。

1-(3)時間のうつろいを感じられる観光の推進

①朝から楽しめる観光の推進

萬福寺や興聖寺での坐禅や読経等の体験、宇治川の朝霧などの自然景観を活かした早朝からの観光を推進します。

取組事例等

- 興聖寺DAYCAMP【再掲】 1-(1)③

今後の方向性

宇治にある豊富な自然や社寺等を活用し、その時間の良さを感じてもらえるような取組を推進する。

1-(3)時間のうつろいを感じられる観光の推進

②宇治らしい夜の観光の推進

「京の七夕 in Uji」や商店街でのイベント、社寺での夜間拝観等、宇治らしい夜のにぎわいづくりに取り組みます。

取組事例等

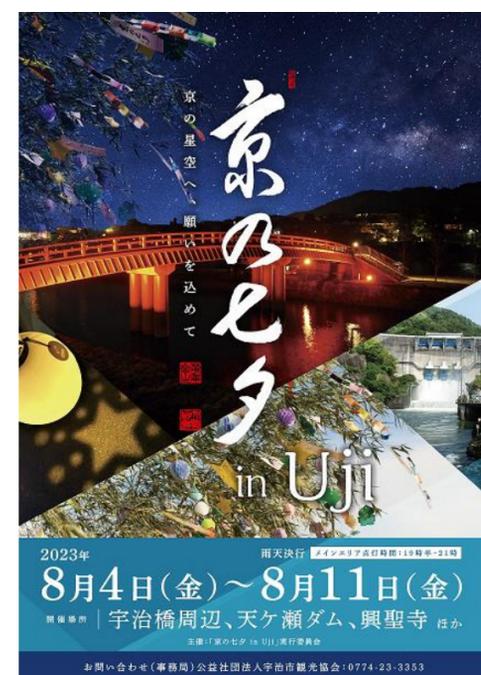
●京の七夕 in Uji 開催

【概要】 旧暦の七夕に合わせて京都府内の各所で開催されている「京の七夕」と連携し開催。夏の新たな宇治の魅力を創出。

【開催期間】 令和5年8月4日(金)～8月11日(金) 8日間

【内容】 ・灯りのみち
・ライトアップ(興聖寺、天ヶ瀬ダム、関西電力宇治発電所など)
・NAKEDディスタンス提灯
・願いがかなう道
・茶づな de 夏祭り&ナイトマルシェ
・「#宇治の七夕2023」投稿キャンペーン など

【実施主体】 (主催)「京の七夕 in Uji」実行委員会



今後の方向性

引き続き、宇治らしさを活かした夜のにぎわいづくりを推進する。

1-(4)地元産業と連携した体験型観光の創出

①グリーンツーリズムの推進

農業体験を楽しみながら、生産者との交流により食育についても学べる機会を創出します。

取組事例等

●茶づなでの茶摘み体験の実施

【開催期間】 4月中旬～5月中旬
【参加人数】 1,027人

●宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い

【概要】 新茶シーズンを迎え、宇治新茶の生産と製造・販売が開始されたことを広報するとともに、茶摘み体験、宇治茶の淹れ方教室、手もみ実演等、宇治茶づくしのイベントを開催することで、宇治茶に親しんでもらい、宇治茶の普及と消費拡大を図る。

【開催日】 令和5年5月2日(火)
【実施主体】 京都府茶業会議所

今後の方向性

農業体験や生産者との交流などの体験型の観光ができる機会の創出に向け、関係課と連携し検討を進める。

1-(4)地元産業と連携した体験型観光の創出

②ものづくり産業との連携

地元企業と連携したオープンファクトリーツアー等により、ものづくりを通じた宇治の魅力発信に努めていきます。

取組事例等

●宇治子ども夏まつり ものづくりフェス

- 【概要】 宇治のものづくりをしている企業5社が集合。ものづくり体験ができるお祭り。
- 【日時】 令和5年8月5日(土)13:00~17:00
- 【場所】 うじらぼ・多目的ホール
- 【対象】 小学校1年生~6年生とその保護者
- 【参加費】 無料
- 【実施主体】 宇治市
- 【参加者数】 69名(57組)



●宇治子ども夏まつり ものづくりツアー

- 【概要】 ジャンボタクシーに乗って、宇治の工房や工場を訪問。実際にものづくりが行われている現場を体感することができる。
- 【日時】 コースA 令和5年8月24日(木)13:30~16:30
コースB 令和5年8月25日(金)13:30~16:30
- 【場所】 うじらぼ・多目的ホール
- 【対象】 小学校1年生~6年生とその保護者
- 【参加費】 無料
- 【実施主体】 宇治市 (ツアー実施:宇治市観光協会)



今後の方向性

今後も継続し、ものづくりを通じた宇治の魅力発信を行うことで、新たな観光需要を生み出す。

1-(4)地元産業と連携した体験型観光の創出

③宇治ならではの体験の提供

国内外の観光客を惹き付ける宇治ならではの体験を、お茶と宇治のまち交流館「茶づな」をはじめ、市内の様々な店舗で提供し、宇治の魅力に触れる機会を提供します。

取組事例等

●茶づなでの体験メニューの提供(一例)

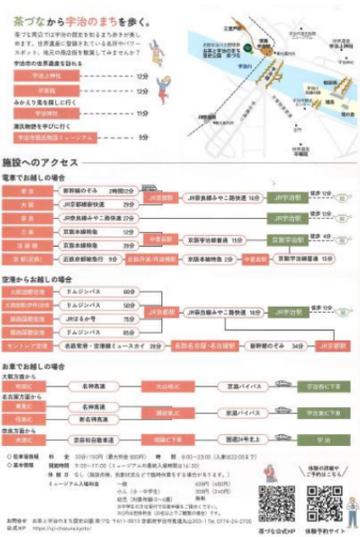
【参加者】

茶摘み体験(4. 5月開催)	1,027人
茶臼から抹茶づくり体験	965人
和紙から選ぶ！オリジナル茶筒づくり体験	564人
聞き茶体験-五感で楽しむ-	239人
本場宇治ならではの玉露の淹れ方体験	198人



●茶づな パンフレット更新

【実施】令和5年5月下旬



パンフレット(外側)



パンフレット(内側)

今後の方向性

引き続き、宇治ならではの体験メニューを実施し、さらに新しい体験メニューの造成についても検討を進める。

1-(4)地元産業と連携した体験型観光の創出

④スポーツツーリズムの推進

太陽が丘や京都アイスアリーナ等のスポーツ施設との連携による大会の誘致や宇治川マラソン大会の開催、観光資源を巡るウォーキング・ランニングを通じたスポーツツーリズムを推進します。

取組事例等

●フライングディスク体験の実施

【概要】 ワールドマスターズゲームズ開催に向け、「フライングディスクのまち宇治」として、他府県から参加されるイベント等で体験ブースを設ける。

【実施日】 令和5年7月1日(土)、7月2日(日)
「京都大作戦2023」会場内の宇治市PRブースで実施。

【実施主体】 宇治市



京都大作戦 宇治市PRブース

●ワールドマスターズゲームズ開催記念 第6回京都オープン Ultimate4's「宇治大会」の開催

【概要】 ワールドマスターズゲームズに向け、競技会場となる宇治市で、アルティメットの大会を開催。

【開催日】 令和5年7月22日(土)

【開催場所】 山城総合運動公園(太陽が丘)

【実施主体】 (主催) 京都府フライングディスク協会
(後援) 京都府、宇治市 他



大会の様子

今後の方向性

市内における様々なスポーツ施設を活用したイベントが、宇治ならではのイベントとして定着するよう促進する。

2. 豊富な文化観光資源の魅力再発信

2-(1) 「源氏物語のまち」のブランド力の強化

①源氏物語ミュージアムの活用

工夫を凝らした展示やタイミングを捉えた企画展により魅力を向上させるとともに、地元商店街等とも連携した取組を進めることで、より多くの市民や観光客に親しんでいただける文化観光資源として活用を図ります。

取組事例等

●令和5年度連続講座「私」の「光る君」へ 【再掲】 1-(2)②

別紙「紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト 取組内容」の再掲

今後の方向性

大河ドラマなど、話題性のある企画展を実施し、さらに他機関や事業者との連携を広げることで、リピーターを含めたより多くの方々に来館してもらえるよう努める。

②源氏物語関連事業の推進

源氏ろまん事業をはじめとした源氏物語のまちづくりを、デジタル技術の活用や新たな取組の検討も行いながら推進します。

取組事例等

●紫式部市民文化賞の作品募集

【概要】 数々の古典文学の舞台となった宇治市の文化伝統の継承・発展を図り、市民文化の向上に資することを目的とした「紫式部市民文化賞」の作品を募集

【募集期間】 令和5年4月3日(月)～5月31日(水)

【実施主体】 宇治市、宇治市教育委員会



今後の方向性

源氏ろまん事業をはじめ、これまで進めてきた源氏物語のまちづくりを継続するとともに、デジタル技術を活用したスランプリーの実施など、新たな技術を活用する取組を推進する。

③大河ドラマと連携した取組の推進【重点項目】(再掲)

大河ドラマ「光る君へ」で注目の集まる紫式部や源氏物語の魅力を、ゆかりのある地域とも連携しながら効果的に発信します。

取組事例等

【再掲】 1-(2)②

今後の方向性

【再掲】 1-(2)②

2-(2)宇治茶ブランドの魅力発信強化

①宇治茶に関する体験を通じた魅力発信

市営茶室「対鳳庵」やお茶と宇治のまち交流館「茶づな」、宇治茶道場「匠の館」等での宇治茶に関する体験を通して、宇治や宇治茶の魅力を発信します。

取組事例等

●対鳳庵入席者数

令和5年4月 1,484人(うち外国人 986人)
5月 1,391人(うち外国人 771人)
6月 1,103人(うち外国人 626人)
7月 1,134人(うち外国人 779人)

【参考】

	入席者数	うち外国人
令和4年度	6,077人	1,316人
令和3年度	2,144人	63人
令和2年度	1,908人	58人
令和元年度	18,782人	10,930人
平成30年度	23,354人	11,858人

●対鳳庵 七夕まつり

【概要】 立礼席で冷煎茶と七夕にちなんだお菓子と、広間席で薄茶と季節の生菓子をご賞味いただいた。また茶室の入り口には七夕の笹を飾り、入席者に願い事を吊るして頂くことで、七夕の茶室を体験していただいた。

【開催日】 令和5年7月7日(金)

【入席者数】 66名

●茶づなでの体験メニューの提供 【再掲】 1-(4)③

今後の方向性

宇治市に来られた観光客に宇治ならではの体験を楽しんでいただくことに加え、体験の情報や魅力を発信することで、まだ宇治に来られていない方が来訪するきっかけとなるような取組を検討する。

2-(2)宇治茶ブランドの魅力発信強化

②お茶に関する伝統行事の啓発

宇治茶まつりや献茶祭、萬福寺での全国煎茶道大会等、市内で行われるお茶に関する伝統行事の啓発や宇治茶文化の情報発信に努めます。

取組事例等

●黄檗エンジョイフェスタの開催

【概要】 黄檗宗大本山萬福寺、宇治市、公益社団法人宇治市観光協会及び京阪ホールディングス株式会社が東宇治エリアの賑わい創出を目的とした連携事業として開催。

【開催日】 令和5年5月20日(土)、21日(日)

【実施主体】 (主催) 萬福寺
(企画・協力) 宇治市、宇治市観光協会
京阪ホールディングス(株)

【来場者】 2日間来場者 合計6651人



●第66回 全国煎茶道大会

【概要】 毎年5月に開催される全国日本煎茶道連盟加盟流派による大茶会。萬福寺の境内で2日間に渡って全国から集結した20流派による茶席が催された。

令和5年度は「黄檗エンジョイフェスタ」と同時開催。「エンジョイ煎茶道」として500円でお茶席を体験できる呈茶席を実施。

【開催日】 令和5年5月20日(土)、21日(日)

【来場者】 2日間来場者 合計約2400人

主催：一般社団法人全日本煎茶道連盟

エンジョイ煎茶道 (お煎茶席)

茶道文化の一つである煎茶道のお茶席を気軽に体験できる呈茶席を実施いたします。煎茶道の先生方がお茶を淹れてくださいます。今回は宇治の玉露をご用意してお待ちしております。

各日：10:00～15:00 (14:30頃受付終了予定) ※お茶、お菓子がなく次席終了となります。5名用テーブル×3席/入れ替え制/1回20～30分程度

料 金：500円 ※当日、天王殿前受付で現金支払い(詳細料別)

実施場所：黄檗山萬福寺(天王殿)

参加方法：天王殿前「エンジョイ煎茶道」受付にて当日お申し込みください。

呈茶席にご参加の方、両日先着30名様に、全国煎茶道大会のお茶席に1席入席できる招待券をプレゼント。

エンジョイ煎茶道の詳細はこちら

第66回 全国煎茶道大会・第37回 日本煎茶工芸展

全国の煎茶道諸流派が萬福寺に一堂に集り行われる煎茶道の茶会としては最大規模の大会です。本年も2日間で20流派が普段非公開の堂内でお茶席を開催します。

全国煎茶道大会への参加はこちら

エンジョイ煎茶道・全国煎茶道大会 お問い合わせ先 詳細はこちら >>> 一般社団法人全日本煎茶道連盟 TEL: 0774-32-1368 FAX: 0774-32-6298 メール: yuseiken@senchado.com

今後の方向性

今後も関係課や関係団体と協力し、宇治茶文化の情報発信に努める。

2-(2)宇治茶ブランドの魅力発信強化

③宇治ならではの生産景観を活かした観光の推進

宇治茶巡りガイドツアーや茶摘みのつどい、茶づなでの茶摘み体験等を通して、宇治の伝統的な覆下栽培や手摘み、一番茶といった宇治ならではの生産景観や生産方法を伝え、その価値を知っていただきます。

取組事例等

●宇治茶巡りガイドツアー

- 【概要】 町の発展を支えてきた宇治茶のルーツを巡る旅に地元ガイドが案内
- 【実施日】 4月～6月の土日、7月2日、3日、9日、10日
- 【参加者】 4月～7月 128人



宇治茶巡りガイドツアー

●市民茶摘みのつどい

- 【概要】 伝統的な宇治茶の茶摘み(手摘み)を体験してもらうことにより、お茶に親しんでもらうとともに理解を深めてもらうことで本市の茶業振興を図る。
- 【開催日】 令和5年5月14日(日)
- 【実施主体】 宇治市



市民茶摘みのつどい

●宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い【再掲】 1-(4)①

●庁内会議での市内産茶の提供

- 【概要】 庁内で開催される会議に提供するお茶に市内産茶を使用
- 【実施主体】 宇治市

今後の方向性

引き続き、市内外の方に宇治茶の価値を知っていただけるような取組を推進する。

①世界遺産との連携

世界遺産である平等院と宇治上神社が持つ文化的な価値を保全するとともに、そのブランド力と連携した集客に努めます。

取組事例等

10月末に実施する京都市認定通訳ガイドのスキルアップ研修で、宇治にある世界遺産をテーマとした研修を実施予定。

今後の方向性

世界遺産のブランド力を活用し、旅行雑誌やWEB記事への掲載などの情報発信を行う。

2-(3)社寺等の歴史資源との連携

②豊富な歴史遺産との連携

萬福寺や三室戸寺等の社寺をはじめとした、多数の有形・無形の文化財が持つそれぞれの特徴や歴史、ストーリーを活かした観光振興や周遊性を高める広域的な取組を推進します。

取組事例等

●朝日焼423展

【概要】 初公開となる朝日焼初代から当代までの歴代作品を展示。VR等の技術を活用した映像作品の展示や茶文化を知る体験コンテンツも実施した。

【開催場所】 興聖寺

【開催日】 令和5年4月26日(水)～5月14日(日)

【実施主体】 (主催) 朝日焼
(後援) 京都府、京都府観光連盟、宇治市、宇治市観光協会

【入場者数】 計1094名



●黄檗エンジョイフェスタ【再掲】 2-(2)②

今後の方向性

それぞれの社寺が持つ特徴や歴史、ストーリーを活かすことで、観光振興や周遊性を高める取組を検討する。

③伝統行事の継承と活用

宇治川の鵜飼やあがた祭り等の宇治の伝統行事を継承しながらその広報にも努め、集客を図ります。

取組事例等

●宇治川の鵜飼の実施

【開催日】 令和5年7月1日(土)～9月30日(土)

【実施主体】 (主催) 宇治市観光協会
(後援) JR西日本京都支社、宇治駅、
京阪ホールディングス(株)、京阪電気鉄道(株)

●あがた祭り

【開催日】 令和5年6月5日(月)～6日(火)

【来場者】 約12万人



●鵜飼サミットの開催 【再掲】 1-(2)②

今後の方向性

引き続き伝統行事の継承を促進し、その魅力を発信することで集客に努める。

2-(4)宇治にまつわるコンテンツを通じた魅力の発信

①宇治を舞台にした作品を通じた魅力発信

宇治を舞台にしたアニメや映画、ドラマ等の作品と連携したPRを行い、現地へも足を運んでいただける取組を進めます。

取組事例等

●響け！ユーフォニアム 劇場上映・TVシリーズ放送決定

- ・「特別編 響け！ユーフォニアム ～アンサンブルコンテスト～」劇場上映
2023年8月4日(金)～
- ・2024年TVシリーズ「久美子3年生編」放送決定

●響け！ユーフォニアム 新パネル作成

「特別編 響け！ユーフォニアム ～アンサンブルコンテスト～」の公開に向けて新しいキャラクターパネルを作成。

●「響け！ユーフォニアム」のパネル設置(大吉山)

【概要】 あがた祭りの日に大吉山で「響け！ユーフォニアム」のキャラクターパネルを設置。

【日時】 令和5年6月5日(月)10:00～16:00(展望台) 173人
17:00～21:00(登山口) 373人



大吉山(展望台)でのパネル設置



「特別編 響け！ユーフォニアム
～アンサンブルコンテスト～」
劇場上映



新パネル

今後の方向性

今度も宇治市に関連するコンテンツを活用し、観光客の誘客に努めるとともに、新しい観光コースの造成についても検討を進める。

2-(4)宇治にまつわるコンテンツを通じた魅力の発信

②宇治で開催されるイベントを通じた魅力発信

宇治市文化センターや太陽が丘、お茶と宇治のまち歴史公園等で開催される音楽や文化芸術等のイベントを通じて、宇治の魅力も感じていただける取組を進めます。

取組事例等

●五感で楽しむ古の文化講座の開催 【再掲】 1-(2)②

別紙「紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト 取組内容」の再掲

●京都大作戦での宇治市PRブースの開設

【実施日】 令和5年7月1日(土)、2日(日)

【実施内容】 ブース来場者に宇治茶の試飲提供、アンケートを実施

【来場者数】 ブース来場者 約850人



京都大作戦 宇治市PRブース

●文化センターでのイベント

・令和5年6月11日(日)

大阪交響楽団宇治特別公演～コーラスとオーケストラの祭典～

・令和5年7月22日(土)、23日(日)

岡崎体育ライブ TECHNIQUE



岡崎体育ライブ TECHNIQUE

今後の方向性

イベントに関する情報発信の実施やブース出展などでイベントに参加することで、宇治の魅力を知り、体感していただけるよう努める。

2-(4)宇治にまつわるコンテンツを通じた魅力の発信

③フィルムコミッションを活用した魅力発信

宇治の魅力的な景観や建造物を活かして、映画やドラマ、CM等のロケ撮影を誘致・支援し、宇治のPRにつなげます。

取組事例等

●撮影支援実績

- ・令和5年5月18日放送 NHK放送「ええとこ ～心が動く旅へ！関西は、もっとおもしろい～」
- ・令和5年7月 9日放送 NHK放送「サンドどっちマンツアーズ ～有名人がふるさとをカケズリ、ぶっつけ本番で旅行 プランを作る！～」

その他情報非公開(映画2件、ドラマ1件、その他1件)

●SNSによる情報発信

【概要】 宇治市がロケ地または紹介されている番組等をInstagramやツイッター(現 X)、Facebook等で紹介。

【実績】 令和5年4月～7月 26件

今後の方向性

「ロケスポット京都」との連携や、映画、ドラマ、CM等のロケ撮影の誘致・支援を積極的に行うことで、宇治市のPRにつなげる。

3. 広域的な観光の推進

①市内の多様なエリアのにぎわい創出

萬福寺のある黄檗地域や任天堂資料館(仮称)ができる小倉地域をはじめ、市内の多様なエリアと連携し、それぞれの特徴を活かしたにぎわいづくりに努めます。

取組事例等

●黄檗エンジョイフェスタ【再掲】 2-(2)②

●京の七夕 in UJI【再掲】 1-(3)②

今後の方向性

中宇治地域だけでなく、様々なエリアの魅力を発見し、その魅力を活かした取組の検討を進める。

3-(1)市内周遊性の向上

②商店街等の魅力向上とにぎわいの創出

商店街や各店舗等と連携し、飲食店をはじめとした宇治の魅力を観光客だけでなく市民の方にも楽しんでいただけるようになぎわいを創出します。

取組事例等

●宇治橋通り商店街 デジタルトロフィーの設置

【概要】 宇治橋通り商店街の各所に「チャチャ王国のおうじちゃま」や「ちはや姫」などのデジタルトロフィーを設置。

【日時】 令和5年6月2日(金)11:00～6月25日(日)23:00

【実施主体】 宇治橋通商店街振興組合

●宇治橋通り商店街 夏の感謝祭

【概要】 商品券が当たるARデジタルラリーとお買い物ものラリーを実施。

【日時】 令和5年8月4日(金)～8月14日(月)

【実施主体】 宇治橋通商店街振興組合

●宇治橋通り商店街スマイルサタデー クラフトビール夜市の開催

【概要】 宇治橋通り商店街でクラフトビール夜市の開催。京の七夕 in UJIと同時開催。

【日時】 令和5年8月5日(土)16:00～22:00

【実施主体】 宇治橋通商店街振興組合

【来場者数】 15,000人

●商店街等販売促進事業支援補助金

【概要】 市民に身近な商店街等での消費喚起策として、商店街等が独自に行う消費喚起や販売促進などの取組を支援。

子どもから高齢者まで幅広い市民を対象とした市内経済対策の一環として実施。

【実施主体】 宇治市



夏の感謝祭



クラフトビール夜市

今後の方向性

引き続き、観光客や市民の方にも楽しんでいただけるにぎわいを創出し、商店街の魅力をさらに向上するよう努める。

3-(1)市内周遊性の向上

③エリアをつなぐ交通の強化

公共交通の利用促進や、駅やそれぞれの観光地間をつなぐ新たな交通手段を、環境にも配慮しながら検討し、各エリア間の周遊を促進します。

取組事例等

●やんたんライナーコネクト

【概要】 宇治から宇治田原方面を巡るバスを期間限定で増便。お茶の京都エリアの宇治田原方面を便利に周遊。

【実施期間】 令和5年4月1日～5月7日(土曜・休日のみ運行)
【実施主体】 (主催)京都京阪バス
(企画・立案)お茶の京都DMO

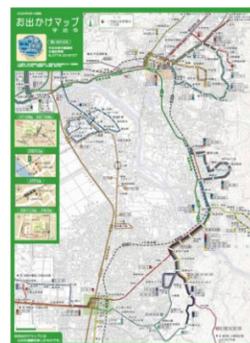


やんたんライナーコネクト チラシ

●「お出かけマップ」の配架

【概要】 市内の公共交通網をまとめた「お出かけマップ」を観光案内所などへ配架し、公共交通機関の利用を促進。

【実施主体】 宇治市



お出かけマップ

●宇治市HPでの公共交通機関利用の案内

【実施主体】 宇治市



ゴールデンウィーク期間中の宇治市HPでの案内

●明星町レインボウバスの活用

【概要】 宇治から三室戸寺方面に運行する路線バス(のりあい交通事業)をPRし、来訪者の積極的な利用を促進。

【実施主体】 明星町自治会・京都京阪バス株・宇治市



明星町レインボウバス ポスター

今後の方向性

交通事業者や関係課と連携し、各エリア間の周遊を促進する方法を検討する。

3-(1)市内周遊性の向上

④お茶と宇治のまち歴史公園の活用

宇治茶や歴史・文化等宇治の様々な魅力を知っていただく体験やイベントを拡充するとともに、旅行会社や鉄道会社等と連携しながらPRを行い、集客を図ります。

取組事例等

●茶づなdeマルシェの実施

- 【概要】 毎月第3日曜日に実施。
イベントの開催やキッチンカー、物販ブースの出店がある。
- 【来場者数】 令和5年4月16日 650名
令和5年5月28日 734名
令和5年6月18日 1,211名
令和5年7月17日 903名



●茶づなde夏祭り&ナイトマルシェ

- 【概要】 京の七夕 in UJI の期間中、夏祭りを開催。
マルシェやキッチンカーの出店もある。
- 【来場者数】 令和5年8月10日 1,900名
令和5年8月11日 3,500名

●宇治十帖 屏風展 の開催 【再掲】 1-(2)②

別紙「紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト 取組内容」の再掲

●茶づなでの体験メニューの提供(一例) 【再掲】 1-(4)③

今後の方向性

体験の拡充やイベントの実施を進め、来場者数の増加を目指す。また、旅行会社や鉄道会社との連携の方法を検討する。

①宇治茶の特徴を活かした観光の推進

市内産の宇治茶をはじめ、山城地域に受け継がれるお茶の歴史や生産風景に触れ、その魅力を体感していただく観光を推進します。

取組事例等

- 茶づなでの体験メニューの提供(一例)【再掲】 1-(4)③
- 市民茶摘みのつどい【再掲】 2-(2)③
- 宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い【再掲】 2-(2)③

今後の方向性

引き続き、生産風景に触れる体験を実施し、広い世代に宇治茶の価値を感じてもらおうよう努める。

②歴史や文化でつながる周遊観光の推進

宇治を起点として山城地域に受け継がれる歴史や文化をつなぎ、地域間で連携した周遊観光を推進します。

取組事例等

- やんたんライナー【再掲】3-(1)③

今後の方向性

山城地域の様々な地域との連携方法や周遊観光について検討を進める。

3-(3) 広域観光の推進

① 連携協定地域等との取組の推進

宇治市や宇治市観光協会が連携協定を結ぶ地域や京都府内外の関連地域とテーマを持って連携することで、より魅力的な取組を進めます。

取組事例等

●大河3市連携協定締結【再掲】 1-(2)②

別紙「紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト 取組内容」の再掲

今後の方向性

連携する各市がストーリーを持ってつながり、観光客の周遊を促すような取組を検討する。

3-(3) 広域観光の推進

② 京都観光客の宇治への誘客

京都を訪れる多くの観光客が宇治へ訪れたいと思うコンテンツづくりや情報発信に努めます。

取組事例等

● 「もうひとつの京都観光PR展」へ参加

【概要】 「第26回京の味めぐり・技くらべ展」の実施に合わせて開催された「もうひとつの京都観光PR展」に参加。各市町村、観光協会と合同で観光PRを実施した。

【開催日時】 令和5年8月15日(火)～20日(日)
9:00～19:00(最終日は16:00まで)
※台風の影響で15日(火)は中止。宇治市は17日(木)に参加。

【開催場所】 京都駅南北自由通路 駅ビルインフォメーション前イベントスペース

【実施主体】 京都府観光連盟



今後の方向性

魅力のあるコンテンツづくりや京都から宇治への近接性を発信することで、京都を訪れる観光客の宇治への誘客を目指す。

③ものづくり産業との連携(再掲)

地元企業と連携したオープンファクトリーツアー等により、ものづくりを通じた宇治の魅力発信に努めていきます。

取組事例等

【再掲】 1-(4)②

今後の方向性

【再掲】 1-(4)②

①宇治ならではの体験の提供(再掲)

国内外の観光客を惹き付ける宇治ならではの体験を、お茶と宇治のまち交流館「茶づな」をはじめ、市内の様々な店舗で提供し、宇治の魅力に触れる機会を提供します。

取組事例等

【再掲】 1-(4)③

今後の方向性

【再掲】 1-(4)③

②買物しやすい環境づくり

キャッシュレス環境の整備や免税店登録を推進することにより買物がしやすい環境づくりを進め、地域の産業振興につなげます。

取組事例等

公共施設等のキャッシュレス化に向けての取組みを検討中

今後の方向性

関係課と連携し、買い物しやすい環境づくりに向けての取組を検討する。

③ビッグデータを活用したマーケティングの強化

様々なビッグデータを活用したマーケティングの強化を検討し、効果的・効率的な情報発信につなげます。

取組事例等

人流情報の収集方法について検討を進める。

今後の方向性

人流情報などの活用に向けた検討を進め、また、他のビッグデータについての活用方法の研究を進める。

④国内外へのプロモーションの強化【重点項目】

様々な国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動やターゲットに応じた情報提供を積極的・戦略的に行い、外国人観光客も含めた誘客を図ります。

取組事例等

●阪急交通社 国内旅行推進協力会 近畿・東海支部 商談会への参加

【概要】 阪急交通社の営業に対し、宇治市をPRした。
各ブース(全40ブース)に希望する商材や旅行形態が記載されており、そのテーマに合わせて宇治を紹介。1ブースあたりの商談時間は7分。

【日時】 令和5年6月14日(水)13:10～15:20

【場所】 ANAクラウンプラザホテル神戸

【結果】 9ブースで商談を実施。その他のブースには資料配布。

今後の方向性

WEBでの情報発信や現地に赴いてのPR活動などを積極的に行い、観光客の誘客を図る。

4.おもてなしのまちづくり

4-(1)地域への愛着を通じたおもてなし

①学校教育における宇治を学ぶ機会の充実

宇治の歴史や宇治茶の文化を学ぶ「宇治学」等の学習の機会を、様々な方の協力を得ながら広げていきます。

取組事例等

●宇治学での取組み

<抹茶お点前体験>

市教委より各校に配付した宇治学スタートセット(抹茶、抹茶碗、茶筌、茶杓、なつめ、ひしゃく、ひしゃく置、茶筌休め、抹茶ふるい缶、抹茶(一人4~6回程度分 年間2回)を活用し、抹茶お点前体験を行う。

<茶香服>

茶業センターやNPO等の協力のもと茶香服体験を行う。

<煎茶お点前体験>

地域のお茶の先生やNPOの協力のもと煎茶お点前体験を行う。

<茶摘み体験>

地域のお茶農家の協力のもと茶摘み体験を行う。

●京都文教短期大学での講義

令和5年6月13日(火)「宇治の観光と宇治茶の魅力とは」をテーマに講義を実施

今後の方向性

「宇治学」を通じ、宇治の自然・歴史・文化を学ぶことで、宇治に誇りを持ち、これからの宇治をつくる人材となるよう教育の充実を図る。

4-(1)地域への愛着を通じたおもてなし

②宇治の魅力再発見講座等の拡充【重点項目】

市民が大河ドラマ等をきっかけに宇治市の魅力を体感し理解を深めていただける講座等を拡充し、ふるさと意識の醸成に努めていきます。

取組事例等

●宇治鳳凰大学 文学歴史コースの実施

宇治鳳凰大学の文学歴史コースにて、源氏物語について学ぶ講座を実施。

※宇治鳳凰大学

65歳以上の市民を対象に開催。4年間で4コース(文学歴史・健康管理・政治経済・社会福祉)を履修する。各年度7回実施。

●令和5年度連続講座「私」の「光る君」へ【再掲】 1-(2)②

別紙「紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト 取組内容」の再掲

●五感で楽しむ古の文化講座の開催【再掲】 1-(2)②

別紙「紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト 取組内容」の再掲

今後の方向性

今後も市民が宇治市の魅力を体感し理解を深めていただける講座等を拡充し、ふるさと宇治に対する愛着が深まるよう努める。

4-(1)地域への愛着を通じたおもてなし

③観光推進のための人材育成

観光振興の中心となる観光事業者の人材育成を推進することにより、おもてなしの輪を広げるとともに、より良い観光地づくりを進めていきます。

取組事例等

●事業者へ向けてのメールマガジンの配信

【概要】 月1回、観光協会の会員へ向けて観光情報を発信
【実施主体】 宇治市観光協会

今後の方向性

安定的な人材育成を推進するため、継続した講座等の実施について検討を進める。

4-(2) 商店街等と連携した地域のにぎわいづくり

① 商店街等の魅力向上とにぎわいの創出(再掲)

商店街や各店舗等と連携し、飲食店をはじめとした宇治の魅力を観光客だけでなく市民の方にも楽しんでいただけるようになぎわいを創出します。

取組事例等

【再掲】 3-(1)②

今後の方向性

【再掲】 3-(1)②

4-(2) 商店街等と連携した地域のにぎわいづくり

② 多様な主体と連携・協働した観光まちづくりの推進

市民や事業者、NPO、大学等の多様な主体と連携・協働した観光まちづくりを推進します。

取組事例等

- 京都文教短期大学での講義【再掲】 4-(1)①

今後の方向性

多様な主体との連携に向け、連携方法や効果などを検討する。

4-(3)安心して誰もが観光できる環境の整備

①誰にも優しい観光地づくりの推進

バリアフリー化やユニバーサルデザインの推進に努め、観光に来られる誰もが安心して快適に観光できる環境整備に取り組みます。

取組事例等

●観光案内サインの整備

令和5年6月 三室戸(菟道門前)に新規サイン設置



設置前



設置後

今後の方向性

多様化する観光客や観光ニーズに対応し、誰もが安心して快適に観光できる環境整備に努める。

4-(3)安心して誰もが観光できる環境の整備

②安全な観光地づくりの推進

災害時の観光客への避難場所の周知や誘導の方法、帰宅困難者支援等、安心・安全な観光地としての取組を進めます。

取組事例等

●観光案内所への翻訳タブレット導入

令和4年度訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金(インバウンド安全・安心対策推進事業)を申請中。

今後の方向性

関係課と連携し、外国人も含めた観光客への避難場所の周知や誘導方法を検討する。

4-(3)安心して誰もが観光できる環境の整備

③観光案内の充実

デジタル技術等の活用により、観光案内所や観光センターでの案内機能を強化し、また観光案内サインの整備を進めることで、必要とされる情報を提供できるように取り組みます。

取組事例等

- 観光案内サインの整備【再掲】 4-(3)①
- 観光案内所への翻訳タブレット導入【再掲】 4-(3)②

今後の方向性

多様化する観光ニーズに対応できるよう、デジタル技術等を活用し、案内機能の強化に努める。

4-(4)快適に観光できる環境の整備

①観光シーズンにおける交通渋滞緩和に向けた検討

交通渋滞の緩和に向け、関係機関と連携を図りながら臨時駐車場の設置等の検討を行います。

取組事例等

●観光ハイシーズン中の臨時駐車場の開設

ゴールデンウィーク期間と紅葉シーズンに渋滞緩和を目的とした臨時駐車場を設置

・令和5年度実施内容

- 【開設期間】 令和5年4月30日(日)、5月3日(水・祝)～6日(土)
- 【実施主体】 宇治市、宇治市観光協会
- 【開設場所】 宇治市役所北側2層式駐車場
- 【利用台数】 1798台

●観光ハイシーズン中の渋滞状況調査

ゴールデンウィーク期間と紅葉シーズンに宇治橋周辺の渋滞状況調査を実施。併せて宇治川周辺駐車場に駐車している他府県ナンバーの車の数を調査。

・令和5年度実施内容

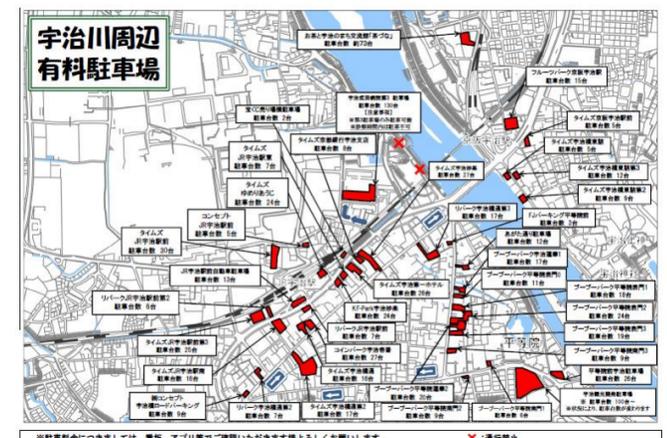
- 【実施期間】 令和5年4月30日(日)、5月3日(水・祝)～6日(土)
- 【実施主体】 宇治市、宇治市観光協会

●有料駐車場MAPの作成

- 【概要】 宇治川周辺の有料駐車場のMAPを作成
- 【実施主体】 宇治市

●宇治市HPでの公共交通機関利用の案内 【再掲】 3-(1)③

- 【実施主体】 宇治市



宇治川周辺有料駐車場MAP

今後の方向性

引き続き、関係機関と連携をとり、交通渋滞緩和に向けた取組を検討する。

4-(4)快適に観光できる環境の整備

②場所や季節を問わず快適に過ごせる環境づくり

場所や季節に関わらず快適に過ごしていただけるよう、トビケラや暑さ等へのさらなる対策を検討し、環境整備に取り組みます。

取組事例等

●トビケラ薬剤散布

【概要】 宇治川周辺においてトビケラの駆除のため、薬剤散布を実施

【実施日】 令和5年4月26日、5月30日(天候不良により中止)、6月28日、8月2日、8月3日(※)
(※)8月3日は宇治発電所

【実施主体】 宇治市

今後の方向性

引き続き、関係課と連携をとり、トビケラへの対応方法を検討する。
また、暑さへの対応についても引き続き検討する。

4-(4)快適に観光できる環境の整備

③宇治川周辺の憩いの提供と美しい景観づくり

大吉山や宇治川周辺の美化等、良好な環境維持に努めるとともに、ベンチ等の休憩施設をはじめとした環境整備に取り組みます。

取組事例等

●観光地等清掃業務

- 【概要】 主要観光地及びハイキングコース、喫煙所、公衆便所の清掃や草木の剪定を業者への委託により実施
【実施主体】 宇治市

●クリーン宇治運動

- 【概要】 宇治市内の各団体が宇治川沿いを中心に宇治市各所で清掃活動を実施
【実施日】 令和5年6月12日～6月18日（清掃期間）
令和5年6月18日(日)9:00～（一斉清掃日）

●大吉山清掃

- 【概要】 委託業者による清掃を定期的実施
【実施主体】 宇治市

今後の方向性

宇治に来られた観光客に気持ちよく過ごしていただき、再度訪れたいと思っていただけるよう、環境維持と整備に努める。

④買物しやすい環境づくり(再掲)

キャッシュレス環境の整備や免税店登録を推進することにより買物がしやすい環境整備を進め、地域の産業振興につなげます。

取組事例等

【再掲】 3-(4)②

今後の方向性

【再掲】 3-(4)②

5. 効果的な魅力発信

①ビッグデータを活用したマーケティングの強化(再掲)

様々なビッグデータやデジタル技術を活用したマーケティングの強化を検討し、効果的・効率的な情報発信につなげます。

取組事例等

【再掲】 3-(4)③

今後の方向性

【再掲】 3-(4)③

5-(1)戦略的な情報発信

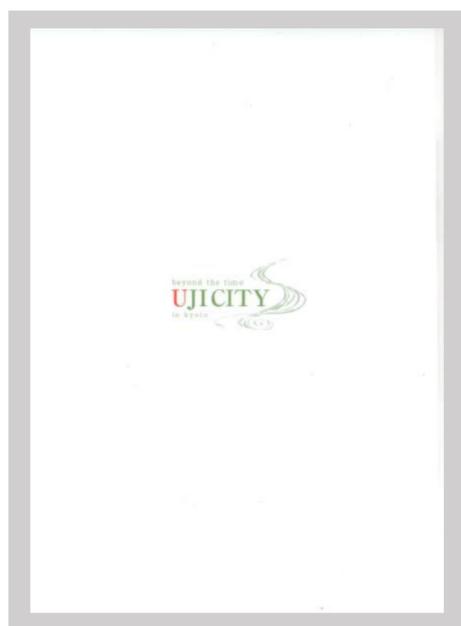
②オンラインサイトやふるさとと納税との連携

オンラインサイトやふるさとと納税と連携し、モノから広がる魅力の発信により、宇治への訪問意欲の喚起や旅行後も宇治とつながり、リピーターとなっただけのよう取組を進めます。

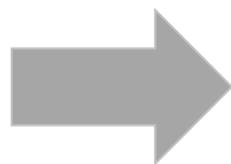
取組事例等

●クリアファイルバッグの裏面にふるさとと納税情報掲載

【概要】 イベント等でパンフレットを入れて配布するクリアファイルバッグの裏面に観光情報やふるさとと納税情報を記載。



旧デザイン



新デザイン

今後の方向性

ふるさとと納税情報の発信について関係課と連携して取組内容を検討する。

③国内外へのプロモーションの強化【重点項目】(再掲)

様々な国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動やターゲットに応じた情報提供を積極的・戦略的に行い、外国人観光客も含めた誘客を図ります。

取組事例等

【再掲】 3-(4)④

今後の方向性

【再掲】 3-(4)④

5-(2)観光大使やメディア等を活用した情報発信

①観光大使と連携した情報発信

発信力の強い観光大使に情報発信していただくための連携に努めるとともに、観光大使を起用したPRにも積極的に取り組みます。

取組事例等

- 安田美佐子さん NHK「サンドどっちマンツアーズ」で宇治市をPR。
- こやまたくやさん 令和5年7月2日(日)京都大作戦で宇治市ブースを訪問。
宇治市PRの協力をしていただいた。
- 岡崎体育さん 令和5年7月22日(土)、23日(日)宇治市文化センターでのライブ「TECHNIQUE」を実施。

今後の方向性

SNSの活用により観光大使と連携した情報発信に努める。
また、イベント等での観光大使の活用についても検討を進める。

②フィルムコミッションを活用した魅力発信(再掲)

宇治の魅力的な景観や建造物を活かして、映画やドラマ、CM等のロケ撮影を誘致・支援し、宇治のPRにつなげます。

取組事例等

【再掲】 2-(4)③

今後の方向性

【再掲】 2-(4)③

5-(3)市民や訪れた方が発信したくなる取組

①市民や訪れた方が発信したくなる取組

年々利用率が増加するSNS等を利用して、市民や訪れた方が周りの方へ伝えたくなる、発信してみたくなるような取組を行います。

取組事例等

- 興聖寺DAYCAMP【再掲】 1-(1)③

今後の方向性

市民や宇治を訪れた方が周りの方へ伝えたくなるようなイベントや取組を実施し、宇治の魅力が広がるよう努める。